

のうきぐとたんぼのいきもの

たけしましようがっこう一ねん

たかはしみつき

ぼくは、のうきぐがだいすきです。たんぼのなかでうごいているすかたか、とてもかっこいいからです。こめのうかのおじいちゃんはいえにいくと、いろいろなきかいがあったみているだけで、わくわくします。

おいしいおこめができるまでには、たんぼをたかやすトラクター、なえをうえるたうえき、いねをかるコンバインなど、いろいろなきかいがはたらいています。

さしよは、きかいをみるのかたのしんて、おてつだいにいくおとうさんと、おかあさんといっしょにたんぼへいってたけど、きかりだけじゃなく、いきものずかんにのっているいきものにあえるのもたのしみです。

アマガエル、トノサマガエルのトノサマガエルは、じやんぷをするのがたかくてはやくて、フかまえるのがたいへんです。しろき

をしたあとに、ういたごみをとるてつだいを  
していたら、いっしょにどしゃうがとれまし  
た。

ことしのたうえていちばんうれしかったの  
は、たんばのおうせや夕がメと、タイフウチ  
をつかよえたことですよ。ずかんでしかみたま  
となかったのでもうれしかったです。  
ちよっとかんさつをしてから、たんばのなか  
へにかしました。

なつやすみがかわるといねかりかはじまり  
ます。しんまりをたべられるのもたのしみだ  
けど、いねをかっているコンバインをみるの  
と、キウけいのときは、たんばにとまって  
いるコンバインのうんてんせきにすわって、  
たかいところからみるけしき、ハツタやいな  
が、とんぼ、それを巻らうおおきいとりがき  
たりするのを見られるのがいまからとてもた  
のしみです。